事業間優先度評価システム　評価シート

主要目標番号	Ⅰ．Ⅰ－3．（6）
対象事業	ため池等整備事業
主要目標	洪水被害危険度の軽減

優先順位付けの考え方	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価							事業間ランク	コメント	評価結果
		公共関与、事業執行主体の妥当性	経済効率性	事業実施、規模の妥当性	整備手法の有効性	環境負荷への配慮	事業計画の熟度	貢献度ランクの評価					副次効果ランクの評価				
								貢献度ランク	構造的危険度	下流への影響度			副次効果ランク	評点			
									点	点							
既存施設の老朽化に伴い、施設の脆弱化が進行し、災害発生の危険度が高い地区を優先する。	五町田	○	○	○	○	○	○	a	70	39			2	4	Ⅰ	事業間ランクⅠであり、優先度が高い	実施
	神田	○	○	○	○	○	○	a	75	29			2	4	Ⅰ	事業間ランクⅠであり、優先度が高い	実施
	女蚊窪	○	○	○	○	○	○	a	78	29			2	4	Ⅰ	事業間ランクⅠであり、優先度が高い	実施
	小篠	○	○	○	○	○	○	a	97	29			1	5	ＳⅠ	事業間ランクＳⅠであり、優先度が高い	実施
								基準値	67点以上	9点以上			基準値	4.3			